

平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク戦後80年事業
多摩地域平和ユース研修事業
実施要領



広島市派遣日程（2泊3日）

8月20日(水)～22日(金)

多摩地域での研修や広島市の被爆体験者、現地の若い世代の交流を通して、戦争の悲惨さや平和の大切さを若い視点で発信できる「多摩地域平和ユース」の育成を目的とした取組です。

◇実施内容◇

- 多摩地域や広島市での研修
- 平和サミットでの政策提言

◇応募資格◇

- 青梅市に在住する方(令和7(2025)年4月1日現在)
- 平成14(2002)年4月2日から平成22(2010)年4月1日までに生まれた方
- 派遣期間のほか、事前、事後研修及び報告会等の全日程に参加できること
- 派遣研修終了後も多摩地域平和ユースとしての体験を活かし、平和ネットの取組や多摩地域での平和事業、広報活動等に協力できること



5月16日(金)
締切

申込方法

郵送、または直接市民安全課まで
参加申込書に必要事項を記入し、お申込ください。

実施要領や参加申込書のダウンロードはこちら



青梅市 平和ユース



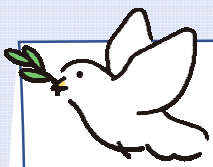
◇問い合わせ先◇

青梅市 市民安全部 市民安全課 市民安全係
〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
電話 0428-22-1111 内線2311
メール div0905@city.ome.lg.jp

平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク

東京都多摩地域で平和首長会議国内加盟都市に加盟している26市で自治体間ネットワークを形成。「平和文化の振興」に向けた取組を市民一人ひとりが日常の中で平和を考え行動する意識を根付かせ、平和文化の振興の向上を図っています。





この事業は、平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワークに加盟している
東京都多摩地域26市の共同事業となります。

平和首長会議の行動計画(PXビジョン)で掲げられた「平和文化の振興」の
理念を踏まえ、市民一人ひとりが日常の中で平和を考え行動する意識を
根付かせるために、東京都多摩26市のネットワークを形成し、
共同で取り組んでいます。

多摩地域での研修や広島の被爆体験者、
現地の若い世代の交流を通して、戦争の悲惨さや平和の大切さを
若い視点で発信できる「多摩地域平和ユース」の育成を目的とした取組です。

◇募集要項◇

1 応募資格

- 2025年4月1日現在、青梅市に在住し、平成14(2002)年4月2日から平成22(2010)年4月1日までに生まれた方
- 派遣期間のほか、事前、事後研修及び報告会等の全日程に参加できること
- 派遣研修終了後も多摩地域平和ユースとしての体験を活かし、平和ネットの取組や多摩地域での平和事業、広報活動等に協力できること

2 募集人数

1名 ※多摩地域26市から各市1名を選出予定。

3 参加費(広島派遣研修の際の食事代等を含む)

15,000円

※事前、事後研修、広島派遣の際の東京駅までの交通費(東京駅での集合、解散)、広島市内の交通費(バス、広島電鉄等)、平和サミットの会場までの交通費等は別途自己負担となります。

4 申込方法

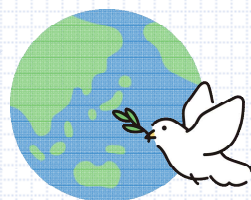
参加申込書に必要事項を記入し、郵送(当日消印有効)、または直接市民安全課へ5月16日(金)までに申してください。

申込書に基づき、個別面接による選考を行います。

注意事項

- 未成年の場合、保護者の承認が必要です。
- 広報やホームページ等に活動の写真等が掲載されます。ご了承の上、お申し込みください。
- プログラムの内容は、感染症の流行や、自然災害等により安全が確保できない恐れがある場合は変更や一部取りやめまたは派遣を中止する場合があります。

“多摩地域平和ユース”ってなに？



2025年は戦後80年を迎えます。

戦争を体験した方は年々減少し、直接体験者の声で聞く時期が刻一刻と短くなってくるのが課題となっています。

80年前の広島は、人類史上初となる原子爆弾が投下されました。大切な家族や友人がいた当たり前の日常を一変させてしまった戦争が日本でもあったことを多摩地域での研修や広島での現地研修を通して学んでいただきます。

戦争の記憶が風化されないよう、戦争を体験していない私たちが平和について考えてみませんか。

多摩地域での研修(事前2回・事後3回)、
広島での現地研修を通して、
3グループに分かれて政策提言を行います。

ファシリテーター



明星大学 教授
竹峰 誠一郎 氏



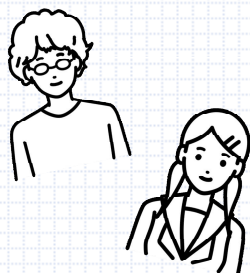
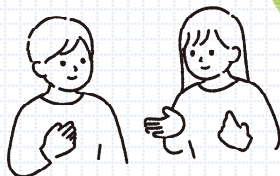
多摩地域平和ネットワーク
では、日常生活の中で平和について
考え行動する”平和文化”を市民社会に根差
していくために、私たちは平和文化の振興に資す
るまちづくりを行っています。

文化芸術活動やスポーツ交流により平和を実感したり、
被爆建物の保存活動や被爆体験の伝承活動など市民が平
和について学ぶことができる生涯学習の場の提供などまち
づくりを通じた取組を行っています。

多摩地域の26自治体はこれからの平和文化の振興を進める
ために、若い世代の皆さんと一緒に、今後の平和の取組を進
めていきたいと考えています。



「平和」をキーワードとして、人権や環境、教育や
まちづくりなど様々な分野とつなぎ合わせ、多
摩地域平和ユースの研修を通じて、皆さん
の考えや経験、体験をもとにした政策
提言を期待しています。



令和8年2月
『平和サミット』での政策提言

■オリエンテーション・事前研修

事前研修①

令和7年6月29日(日)14時～17時

場所:矢川プラス
(最寄り駅:南武線 矢川駅)

◇オリエンテーション◇

・平和ユース事業、自己紹介等

◇事前研修①◇

・グループに分かれ、政策提言のテーマをもとに今後研修を通して何を学ぶかプランニングを行う。

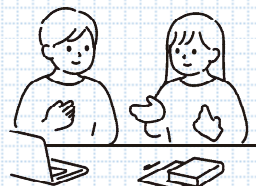
事前研修②

令和7年7月20日(日)14時～17時

場所:府中市男女共同参画センター
フチャール
(最寄り駅:京王線 中河原駅)

◇事前研修②◇

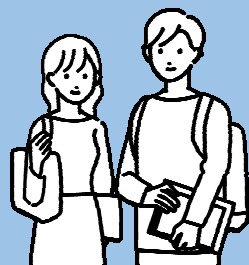
・グループに分かれ、政策提言のテーマをもとに広島での研修に向けてプランニングを行う。



■広島派遣 広島の被爆体験者、現地の若い世代の交流を通して、平和について考え、平和意識の高揚を図ります。

※プログラムの内容は、変更する場合があります。

日 時	行程 (2泊3日)
8月20日(水)	<p>東京駅集合(現地集合)→(新幹線移動)→広島駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被爆電車乗車 ・被爆体験証言の聴講 ・平和記念資料館の見学 <p>【食事】 昼食:新幹線車内(各自持参) 夕食:広島市内</p> <p>【宿泊】 広島国際青年会館</p>
8月21日(木)	<p>広島港→(フェリー移動)→似島港</p> <ul style="list-style-type: none"> ・似島での平和学習 <p>似島港→(フェリー移動)→広島港</p> <p>【食事】 朝食:広島市内 昼食:お好み焼き体験 夕食:広島市内</p> <p>【宿泊】 広島国際青年会館</p>
8月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ユースピースボランティアとの交流 ・グループごとの探究活動 <p>【食事】 朝食:広島市内 昼食:広島市内</p> <p>広島駅→(新幹線移動)→東京駅(現地解散)</p>



■事後研修

- グループごとに政策提言に向けて準備を行います。

事後研修①

令和**7**年**9**月**21**日 (日) 14時～17時
場所: 武蔵野プレイス
(最寄り駅: 中央線 武蔵境駅)

◇事後研修①◇

・事前研修、広島での現地研修を通して、グループごとに政策提言をまとめる。

事後研修②

令和**7**年**10**月**4**日 (土) 15時～18時
場所: 武蔵野プレイス
(最寄り駅: 中央線 武蔵境駅)

◇事後研修②◇

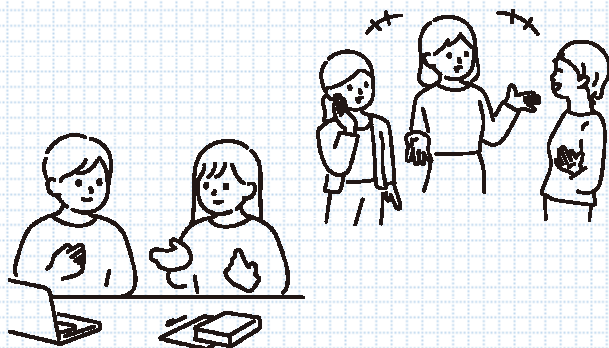
・事前研修、広島での現地研修を通して、グループごとに政策提言をまとめる。

事後研修③

令和**8**年**1**月**10**日 (土) 14時～17時
場所: 武蔵野プレイス
(最寄り駅: 中央線 武蔵境駅)

◇事後研修③◇

・事前研修、広島での現地研修を通して、グループごとに政策提言をまとめる。



■報告会（平和サミット）

政策提言を行っていただきます。

令和**8**年**2**月**15**日 (日) 午後

場所: パルテノン多摩
(最寄り駅: 多摩モノレール 多摩センター駅)

平和ユースからの政策提言のほか、各市の市長と平和ユースとの意見交換を行っていただきます。

